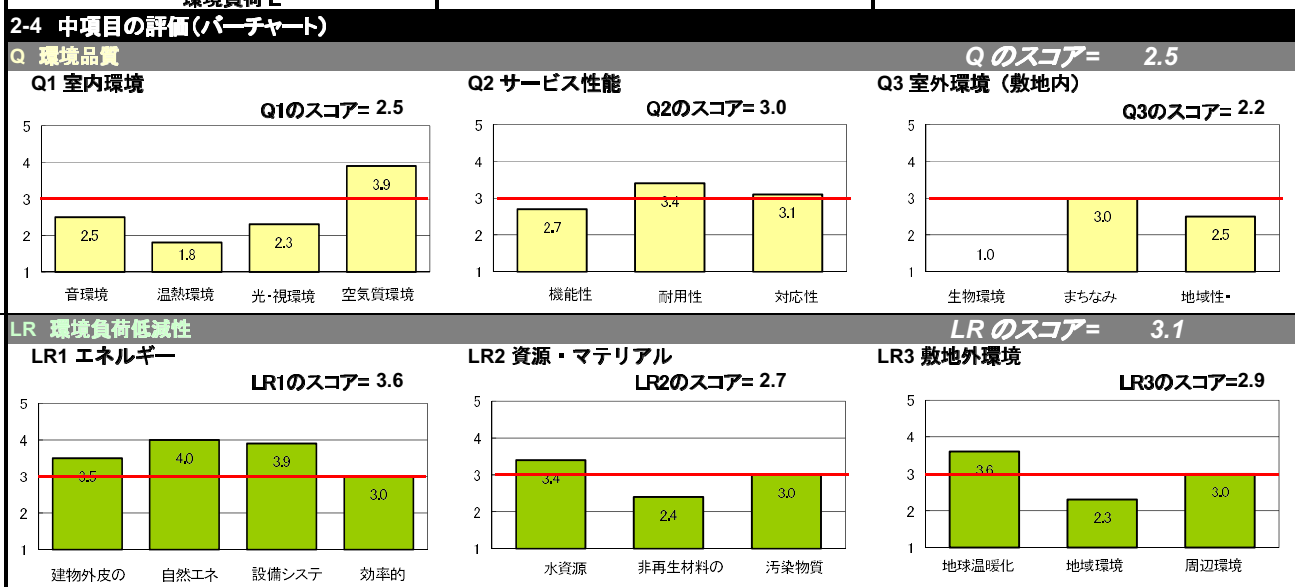
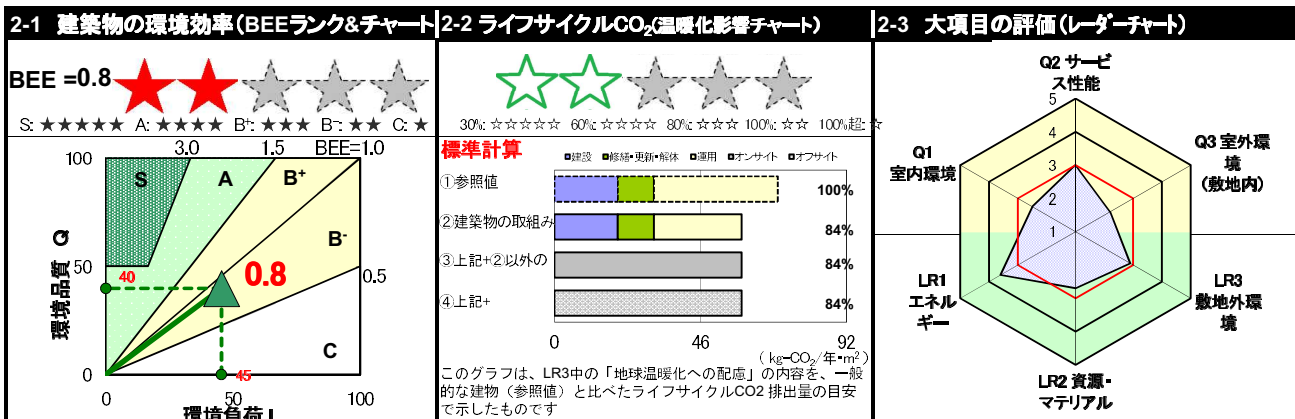


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	新大井川環境管理センター	階数	地上2F、地下1F
建設地	静岡県焼津市飯淵2035番地	構造	RC造
用途地域	工業専用地域、防火地域指定なし	平均居住人員	50 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,960 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年3月 予定	評価の実施日	2019年3月6日
敷地面積	13,868 m ²	作成者	星川 和也
建築面積	1,883 m ²	確認日	
延床面積	3,818 m ²	確認者	



3 設計上の配慮事項		
総合 これはCASBEE静岡(2016年版)による評価結果です。利用者に配慮しF☆☆☆☆を採用している。また、主要な内装仕上げ材や給排水配管は耐用年数高い材料を使用している。		その他 特になし。
Q1 室内環境 利用者に配慮しF☆☆☆☆を採用している。	Q2 サービス性能 主要な内装仕上げ材や給排水配管は耐用年数高い材料を使用している。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー 断熱性能が高い材料を使用している。	LR2 資源・マテリアル 雨水貯留タンクを設置し、散水に利用する。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率が84%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される